

会議の名称	平成29年度第1回小牧市特別職報酬等審議会
開催日時	平成29年12月27日(水) 午前10時～午前11時
開催場所	小牧市役所東庁舎5階 大会議室
出席者等	<p>【出席者】(会長) 船橋 茂行、(代理者) 稲垣 喜久治、 (委員) 石倉 満、稲垣 武磨、金和 未穂、酒井 美代子、 丹羽 三枝子、萩原 聡央、廣瀬 和史、村上 直之</p> <p>【欠席者】なし</p> <p>【事務局】伊木市長公室長、小川行政経営課長、 舟橋行政経営課人事係長、立藤行政経営課人事係主事</p>
会議傍聴者	0名
会議内容【要点筆記】	
行政経営課長	<p>それでは、定刻になりましたのでただいまより小牧市特別職報酬等審議会を開催します。</p> <p>本日は、お忙しいところ小牧市特別職報酬等審議会にご参会いただきまして、誠にありがとうございます。また、過日におきましては、当審議会の趣旨をご理解いただき、委員就任のご快諾をいただきましたことに心より感謝申し上げます。</p> <p>会に先立ちまして辞令の交付を行います。委員を代表して、石倉満委員をお願いします。</p>
市長	～辞令交付～
行政経営課長	<p>続きまして、小牧市特別職報酬等審議会の開会にあたり、市長から皆様方に一言ご挨拶を申し上げます。</p>
市長	<p>本日、小牧市特別職報酬等審議会を開催するに当たり、皆様方におかれましては、公私ともにご多忙の折、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。</p> <p>また、平素から小牧市政発展のため、ご尽力いただいておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。</p> <p>当審議会は、特別職の報酬等の額について審議するために設置されたものであります。</p>

	<p>委員の皆様におかれましては、お手元の資料等を精査、検討していただき、率直なご意見をご遠慮なく聞かせていただきたいと思います。そして、皆様方、十分に審議をしていただき、適正な特別職の報酬等の額を決定して下さいますよう、お願い申し上げます。簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。</p>
行政経営課長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>委員の皆様方におかれましては、お手元の名簿をご覧いただくことにより、ご紹介に代えさせていただきます。ご了承願います。</p> <p>本日の出席状況ですが、本日は委員全員にご出席いただいております。また、傍聴者につきましては0名となっております。</p> <p>それでは、これから議題に移りたいと思います。</p> <p>まず、会長の選任をお願いしたいと思います。会長は、小牧市特別職報酬等審議会条例第4条第1項の規定により、委員の互選によることとなりますので、よろしく願いいたします。</p>
B 委員	<p>僭越ではございますが、前回のこの審議会においても商工会議所より選出いただいた委員の方に務めていただきました経緯もございますので、船橋茂行委員をお願いしたいと思います。</p>
行政経営課長	<p>船橋茂行委員ということですが、皆さん、いかがでしょうか。</p> <p>～異議なしの声～</p>
行政経営課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、会長は船橋茂行委員をお願いしたいと思います。</p> <p>船橋委員は会長席へ移動をお願いします。</p> <p>～会長着席～</p>
会長	<p>ただいま皆様方の同意を得まして会長に選任されました船橋でございます。</p>

	<p>本審議会の趣旨である、適正な特別職の報酬等の額の決定がなされるよう、議事を進めて参りたいと思っておりますので、委員の皆様方のご協力の程、よろしくお願い申し上げます。簡単ではございますが、私のあいさつといたします。</p> <p>まず、「会長職務代理者」の指定をさせていただきます。</p> <p>会長職務代理者の指定は、条例第4条第3項の規定によりますと、会長が指定することになっておりますので、私からご指名させていただきます。稲垣喜久治委員にお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
	<p>～会長職務代理者着席～</p>
行政経営課長	<p>それでは、ここで諮問書の交付を行います。</p>
市長	<p>～諮問書交付～</p>
行政経営課長	<p>誠に恐れ入りますが、市長は他の公務がありますので、ここで退席させていただきます。</p> <p>それでは、今後の議事進行は船橋会長にお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、議事を進めさせていただきます。</p> <p>(1) 諮問事項の審議について、事務局の説明をお願いします。</p>
行政経営課長	<p>資料No.1から4につきましては、政令指定都市の名古屋市を除く県下37市の状況を一覧にしております。なお、市名の左にあるナンバーは市制施行順となっております、本市は19番となっております。</p> <p>資料 No. 1 の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小牧市の人口は153,335人で、県下では9番目。 ・市長の給料月額1,075,000円。県下では5番目。最も給料月額の高い団体は豊田市の1,129,000円、以下岡崎市、豊橋市の順。 ・副市長は月額883,000円。県下では6番目。最も給料月額の高い

団体は豊田市の 951,000 円、以下岡崎市、豊橋市の順。

・教育長は月額 739,000 円。県下では 11 番目。最も報酬月額の高い団体は一宮市と東海市の 830,000 円、以下春日井市の順。

・議長の報酬月額は 596,000 円。県下では 6 番目。最も報酬月額の高い団体は豊田市の 753,000 円、以下岡崎市、豊橋市の順。

・副議長は月額 534,000 円。県下では 7 番目。最も報酬月額の高い団体は豊田市の 687,000 円、以下岡崎市、豊橋市の順。

・議員は月額 504,000 円。県下では 6 番目。最も報酬月額の高い団体は豊田市の 637,000 円、以下岡崎市、豊橋市の順。

・改正時期について、小牧市は三役、議員ともに平成 12 年 4 月 1 日。

なお、本資料は条例本則に規定されている報酬月額による比較をしており、特例条例等による期間限定の減額措置については反映していません。

資料 No. 2 の説明

・職員数は 1,936 人。県下 6 番目。最も職員数の多い団体は岡崎市の 3,709 人で、以下一宮市、豊橋市の順。

「うち普通会計職員数」とありますが、普通会計とは地方公共団体の事業のうち病院、水道等の公営企業会計や区画整理事業等の特別会計といった団体間の設置の有無に影響されない自治体間同士を比較するために国が定めた統一的な会計基準であります。以降の予算比較でも普通会計を基準にしておりますのでよろしく申し上げます。

・平成 29 年度普通会計当初予算は 517 億 1 千 7 百万円で、県下 10 番目。予算規模は概ね人口規模に比例しており、上位 3 団体は豊田市、岡崎市、豊橋市。

・29 年度市税額は 307 億 7 千 2 百万円で、県下 8 番目。予算規模の大きな団体が上位を占めており、豊田市、岡崎市、豊橋市の順。

・29 年度人件費は 73 億 5 百万円で、県下 11 番目。上位団体

は、予算規模と同様で、豊田市、豊橋市、岡崎市の順。

・人口1人当たりの予算額は337,281円で、県下13番目。最も予算額の大きい団体は新城市の510,414円で、以下田原市、豊田市の順。

・予算に占める市税割合は、この割合が高ければ高いほど自主財源が多いということで、良好な財政運営ができるという意味。小牧市は59.5%で県下では7番目。最も割合の高い団体は東海市で65.5%、以下日進市、高浜市の順。

・予算に占める人件費の割合は、これは義務的経費なので、この割合が低ければ低いほど財政が硬直化することなく弾力的な財政運営ができるという意味。小牧市は14.1%で県下では6番目。最も割合の低い団体は安城市の13.0%で、以下高浜市、碧南市の順。

・市税に占める人件費割合も低いほど弾力的な財政運営ができるという意味。小牧市は23.7%で県下4番目。最も割合の低い団体は高浜市の21.3%で、以下碧南市、半田市の順。

・財政力指数は財政基盤の強さを表し、数値が大きいほど財政力が強く、1を超える団体には地方交付税が交付されない。小牧市は平成26年から28年までの3ヵ年平均が1.18で県下6番目。最も割合の高い団体はみよし市で1.35、以下刈谷市、豊田市の順。

資料 No. 3 の説明

この表は、資料 No. 1 で説明した給料月額に手当を加えた給与月額での各市の状況であります。給料月額に三役諸手当欄の地域手当の率を乗じて得た額を給料月額に加えると、給与月額になります。

- ・市長の給与月額は、1,139,500円で県下6番目。
- ・副市長の給与月額は、935,980円で県下7番目。
- ・教育長の給与月額は、783,340円で県下9番目。

資料 No. 4 の説明

議員定数は条例で定められており、小牧市は、平成27年10月の選挙で25人になったところであります。報酬月額は、資料 No.

1で説明したとおりです。それぞれの指数については、小牧市を100として各市と比較した数値を記載してあります。

・議長は、最も高い団体は豊田市で126.3、最も低い団体は高浜市で75.5。

・副議長は、最も高い団体は豊田市で128.7、最も低い団体は高浜市で72.5。

・議員は、最も高い団体は豊田市で126.4、最も低い団体は高浜市で71.6。

資料 No. 5 の説明

・本市における昭和60年から平成12年までの3役の給料、議員の報酬月額を引き上げ率、引き上げ額を改定時期ごとに示したもので、指数は昭和60年を100としたもの。

・改定時期については、昭和60年から平成2年までは概ね1年、それ以降は隔年ごとに改定されている。

・直近では平成12年4月に改定され、市長が3万5千円増で3.4%、副市長は2万8千円増で3.3%、教育長が2万4千円増で3.4%、議長は1万6千円増で2.8%、副議長は1万4千円増で2.7%、議員が1万4千円増で2.9%加算された。

・教育長については、平成26年度までは一般職であったため、当審議会の審議対象外で小牧市教育委員会教育長の給与、勤務条件等に関する条例により給料月額を規定していた。

・平成16年度以降、審議会の開催頻度は隔年となっていたが、一般職の給与を決定する指標である人事院勧告が行われない等の事情により、開催を見送る年もある中で、直近では平成27年度に開催され、据え置きの方針であった。

資料 No. 6 の説明

・平成6年から平成28年までの人事院勧告による国家公務員の給料改定率と消費者物価指数を表したもの。

・消費者物価指数は平成30年版「日本統計年鑑」により、平成27年を100としたもの。平成14年度に初めて△2.03%の職員の給

与改定を行い、その後平成19年度を除き、平成25年度まではマイナス若しくは据え置きの改定がなされてきたが、平成26年度以降はプラスの改定がなされ、平成28年度は0.17%の改定率となっている。

・平成28年度の消費者物価指数は99.9である。

なお、配布資料はございませんが、今年度の特別職に係る審議会の実施状況について、愛知県下の調査を行った結果について報告します。

調査は、政令指定都市の名古屋市を除く36市に対して聞き取り調査を行いました。

今年度、審議会を開催する市は17市ありますが、ほとんどの市が当市と同じように、現在開催中もしくは今後開催予定ということで、方向性については現時点では未定であるという市が大多数でありました。その中で、さらに聞き取り調査を昨日行ったところ、豊橋市、知多市、北名古屋市が据え置き、半田市が三役2,000円、正副議長1,000円引き上げ、安城市が市長7,000円、副市長6,000円、正副議長4,000円、議員3,000円引き上げ、江南市が議員のみ10,000円引き下げ、みよし市が正副議長・議員のみ1%引き上げ、あま市が教育長のみ10,000円引き上げの方向で進んでいるとの情報を得ている。2市が引上げの方向で進んでいると聞いています。

隔年開催の市も多く、昨年度は24市が開催しており、引き上げの答申結果となった市が、三役については7市、議員報酬については9市となっています。人事院勧告の影響もあり、比較的多くの市が引き上げの動きとなっています。

以上で説明を終わります。

会長

ありがとうございました。

ただいま、事務局より資料に基づき小牧市の特別職の報酬状況について、県下の市との比較を交えて説明がありました。

今の事務局説明をふまえ、小牧市の市長、副市長及び教育長、そして議会の報酬のあり方や方向性及びその理由について、できる限

	<p>り委員全員のご意見を伺いたいと思いますので、順番にご発言をお願いします。</p>
A 委員	<p>県下の順位を見た限りでは、小牧市の実情に即した金額になっていると思います。</p>
B 委員	<p>県下の順位をふまえると、決して低い金額ではないと思います。ただ、平成12年4月に改正されて以降改正されていないことを考慮すると引き上げという選択肢も出てくるかもしれません。市民感情も考慮し、引き上げるのであれば慎重な審議が必要になってくると思います。</p> <p>先日、春日井市の特別職報酬等審議会が終了したということを知りましたが、結果について具体的なことはわかりますか。</p>
行政経営課長	<p>春日井市については、年明けに答申予定と聞いており、具体的な結果はまだ公表されておられません。</p>
C 委員	<p>方向性について、資料だけではまだ判断がつかないため、他の委員のご意見も参考にしながら考えたいと思います。</p>
D 委員	<p>平成12年度以降17年間改定が行われていないことを考えると、市の財政状況に合わせて多少の引き上げが必要なのではないかと思います。県内他市の動向を見ると、ここ何年かで改定をしているところも多く見受けられます。</p>
E 委員	<p>県内他市と比較して小牧市の特別職の給料月額は決して低いわけではありませんが、特別職の仕事は大変激務だと思いますし、事務局の聞き取り調査によると今年度審議会を開催した他市の中には引き上げ予定のところもあるとのこと。平成12年度から据え置き状況であり、市の財政状況も健全であることを考慮すると、引き上げても良いのではないかと思います。</p>

F 委員	<p>小牧市の現状をふまえると三役や議員については据え置きでも良いのではないかというのが率直な感想です。ただ、教育長に関しては他の特別職とバランスが良くないという印象を受けました。選択肢として、据え置き又は基本的に据え置きだが教育長のみ引き上げの2択が挙げられるのではないかというのが個人的な意見です。平成26年度までは条例に基づいて教育長の給料月額を定めていたということで、平成27年度は結果的に据え置きでしたが、今回改めて教育長の給料月額について見直してみてもいいかでしょうか。</p>
G 委員	<p>教育長の給料月額について、小牧市全体で見たときにバランスが良くない点は気になります。市長や議員の報酬については、人口比率の多い豊橋市などの自治体と比較しても遜色ない状態とされますので、そこを引き上げることについては不安要素があります。</p>
H 委員	<p>平成12年度から据え置きであり、平成26年度からはプラスの給与改定が行われていることから、多少の引き上げは検討しても良いと思います。例え据え置きの方になったとしても、教育長については、引き上げた方が良くないかと思っています。</p>
I 委員	<p>据え置きでも良いと思いますが、平成12年度以降据え置きとなっていることが気になります。少なくとも教育長の給料月額については、県下で6番目ぐらいを目安に引き上げた方が良くないかでしょうか。市長・副市長・議員については、引き上げるのであれば県下の順位が変わらない程度の引き上げが望ましいと思います。議員の報酬については、平成27年度に議員定数が28人から25人に変更されたこともふまえて検討が必要と思われます。</p>
会長	<p>個人的な意見としましては、教育長の給料月額については、県内他市とのバランスも考慮し、引き上げの検討が必要であると思いますが、市長・副市長・議員については、市の実態をふまえると据え置きで良いのではないのでしょうか。</p> <p>これで委員全員からご意見を伺いましたが、改めてご質問やご意</p>

	見等ある方はいらっしゃいますか。
F 委員	質問ですが、資料 No. 5 を見る限り、今まで引き下げは行われていないという認識でよろしいでしょうか。
会長	実績を見る限り引き下げは行われていません。それを考えると、17年据え置きであるとしても、県内他市に比べ遜色ないのかもしれないかもしれません。
F 委員	もう1点質問ですが、資料 No. 5 の平成12年4月1日の引き上げ額について、それまでは[15]や[10]というかたちで引き上げを行ってきた経緯がある中で、平成12年は[28]や[16]など端数が出ている理由はわかりますか。
行政経営課長	報酬等審議会は給料月額を審議する会議であり、期末手当の率については人事院勧告に準じて改定を行っています。当時、人事院勧告に伴い期末手当の率が下がったため、年収ベースで大幅に変動しないように給料月額を引き上げたことにより、引き上げ額に端数が出ているものと思われます。
A 委員	教育長の給料月額について、引き上げた方が良いという意見が出ていますが、小牧市は教育事業に力を入れている面もあることから、期待を込めるという意味で、引き上げるための理由付けができるのではないのでしょうか。
D 委員	資料 No. 1 の豊田市について、教育長の給料月額の順位のみ7位と低いのはなぜでしょうか。
会長	自治体によって教育長に対しての考え方が異なることによりこのような状況になっている可能性はありますが、明確な理由がわかりませんので、次回までに事務局の方で確認をお願いします。 一通りご意見を頂戴したところでありますが、今後の方向性につ

<p>行政経営課長</p>	<p>いて、事務局よりお願いします。</p> <p>今回のご意見をまとめると、引き上げる場合は慎重な審議が必要である、県内他市と比較をすると据え置きでも問題ない、教育長の給料月額のみ引き上げが必要、といったご意見が伺えましたので、それらのご意見をふまえ、次回はいくつか案を提示させていただきます。そして、今回はその案をもとに審議を進めていただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>続きますして、議事（２）その他につきまして、事務局からお願いします。</p>
<p>行政経営課長</p>	<p>熱心にご審議いただきありがとうございます。本日の審議内容を事務局にて整理し、今後の小牧市の報酬案を次回お示ししたいと思います。</p> <p>次回の日程についてですが、平成30年1月16日の午後7時から開催を予定しております。年始のご多忙の時期に恐縮ですが、ご出席賜りますようお願いいたします。事務局からは以上です。</p> <p>それでは以上をもちまして、本日の特別職報酬等審議会を終了させていただきます。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;">（閉会）</p>